



N 三十八(みそや)神社
 地元の人々は「みとやじんじや」と呼んでいます。
 正平年中に佐々木守綱 8 世の子孫佐々木二郎盛恵の居城であったとされています。
 三十八神社の「三」は御祭神三柱を表し、十八は神々に対する敬語であると伝えられているそうです。



○さくら保育園
 自然がいっぱいのこの土地で「強く・やさしく・元気な子」を目標に開設され、今では年末防災運動で子供消防隊が活動しています。



P 福万寺町青年会館
 青年団や若人の会、祭保存会また子供会の集会所として広く使われています。



マップづくりに参加してくれた子供たちが、みんなの名札に可愛いデコレーションをしてくれました♪



J 中の町東にある地蔵



K 正福寺
《浄土真宗本願寺派》
 50年ほど前は本堂で幻燈会などが行なわれ、子供たちが集まって賑わっていたそうです。



L 光連寺
 江戸時代に創建された浄土真宗の寺院。仏教に関する本やビデオを楽しめます。



M 南の町にある地蔵

なんですか？ 条里制と十三街道

●条里制

条・里・坪による土地の表示方式に、条里地番法を組み合わせる耕地を国家的に管理する方法で、福万寺の東部地域は古い条里制遺構が、今に残る所として名高い地域です。

条里制は、律令体制下における土地画制度として誕生したようで、6世紀末から7世紀初頭に条里制地割が局地的に出現しました。7世紀後半から8世紀中期にかけて全国に広まりましたが、11世紀から12世紀にかけて条里地割以外の新しい土地も包括されます。さらに14世紀前半にもなると荘園や所領単位で再編され、条里制は次第に崩壊しました。

●十三街道

大阪玉造から斑鳩町竜田までの街道で、江戸期に十三峠の名が確立したため、そのころから十三街道の名前が定着したと思われます。

沿道は、現在の大阪玉造から今里交差点の北部を、東南東に進み、近鉄今里付近で南下、東足代から南東へ、長瀬川を渡り上小阪・若江・幸町と進み、玉串川を渡り福万寺から、楽音寺では東高野街道と交差、大竹を通り神立から十三峠を越え大和へ、斑鳩町の竜田大橋付近で奈良街道に合流します。古くは飛鳥時代、天王寺と飛鳥を結ぶ街道として、聖徳太子が四天王寺へ通った二つの道のうち北路が後の十三街道ともいわれています。



..... 参加メンバー (あいうえお順)

阿部洋子・伊藤郁子・伊藤貴祥・岩崎昌昭・上野友紀子・内田常夫・岡本由美子
 奥田美智代・奥野純子・小野京子・柏本景司・片岡伊佐子・川崎 護・私市 茜
 私市富子・北村茂章・小西英己・坂上弘子・澤田 昇・島村美延・崩谷恵理
 辻内直樹・土本晶美・榎 光平・寺浦滋司・寺西加代子・寺西菜生・寺西七海
 中川たかし・中塚廣昭・西田 裕・野口絹代・野沢元子・樋口孝寿・樋口保彦
 平岡美代子・前田泰弘・松葉淳子・松本アキム・松本吉朗・丸尾豊子・水谷 博
 宮城 仁・向井正雄・森 誠治・山田哲生・山本清子・吉永いち

平成 21 年度 (2009 年)「八尾市まちづくり教室 in 北山本小学校区」のマップ作りに参加したメンバーにより作成されました。
 地元の人でも知らない隠れた名所(?)がまだまだあるかも知れません。
 皆さんもこのマップを片手に町を散策に出かけてみてください!!

問い合わせ: 八尾市 建築都市部 都市計画課 (TEL.072-924-3850)
 企画・運営: NPO 法人やお市民活動ネットワーク

福万寺 ねぐねぐ MAP

じゅうさん
 ~十三街道で
 つながる 今と昔~

知らなかったこと大発見!
 ボクといっしょにテクテク散歩!!



八尾市まちづくり教室 2010年3月



⑩種まき機ごんべい 《向井工業》

昭和50年、農家で発案された種まき機を実用新案し、農機具会社としてスタート。現在では大型播種機を製造販売しています。



⑪ネット工場 《(株)寺西喜商店》

大正時代ははじめよりスポーツ全般で使われているネットなどを機械だけでなく手すき製造でもされています。



⑫中西工業株式会社

昭和39年創立以来一貫して金属加工に取り組み、いろんな産業界にかかわって多様化されるニーズに独自のノウハウを提供されています。



⑬恩智川に飛来する渡り鳥



⑬野菜工房 《水耕栽培・向井農園》

全長45mもある日本一長い浮動式水そうでミニセロリなど、いろんな野菜が栽培されています。毎日新鮮な野菜を直売所「野菜工房」で販売され、遠くからでも採とれた野菜を買いに来られています。



⑭条里制

日本最古の地籍図。碁盤の目に敷かれた農道は、昔は牛車を通るほどの幅でした。今では、広い田畑の間を車が行き交います。

新鮮農産物 直売所マップ

